



KIRI アングルクランプL100 標準図

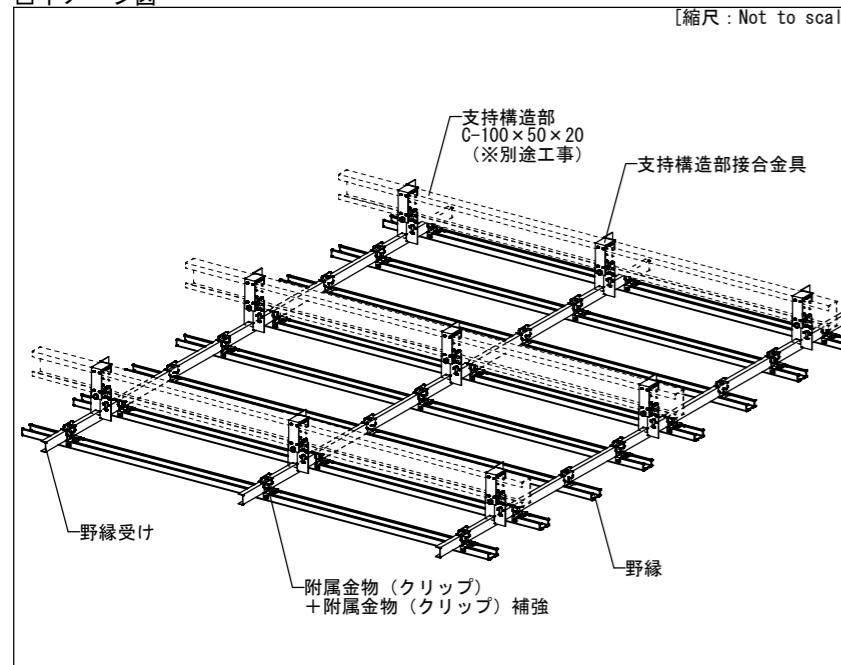
標準仕様

- 支持構造部材 C-100×50×20 (t2.3以上)
- 支持構造部材ピッチ 1200mm以下
- 支持構造部支持ピッチ 1200mm以下
- KIRI アングルクランプL100設置 1200mm以下

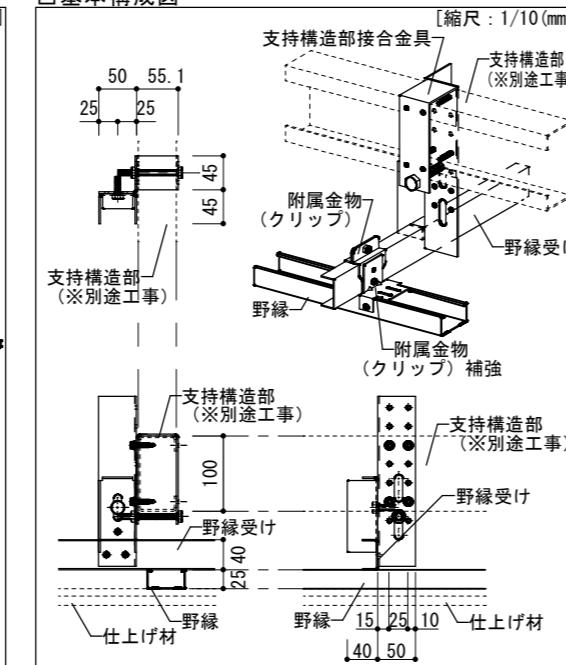
□部材一覧

	○支持構造部接合金具 ・KIRI アングルクランプL100 (C100用)		○野縁受け ・C-40×20×1.6		○野縁 ・25形Wバー(0.8) [25×50×0.8]
	○附属金物(クリップ) ・耐風圧Wクリップ(C40用)		○附属金物(クリップ)補強 ・SMTクリップカバー		○野縁受けジョイント ・C40用Powerジョイント
	○野縁ジョイント ・25形Wバー(0.8)用ジョイント		○セルフドリーリングビス ・KIRI耐震ビス PAN4.2×16 ・KIRI耐震ビス PAN4.8×25 ・KIRI耐震ビス HEX4.8×25 ※JIS B 1124認定品又はJIS B 1124準拠品		

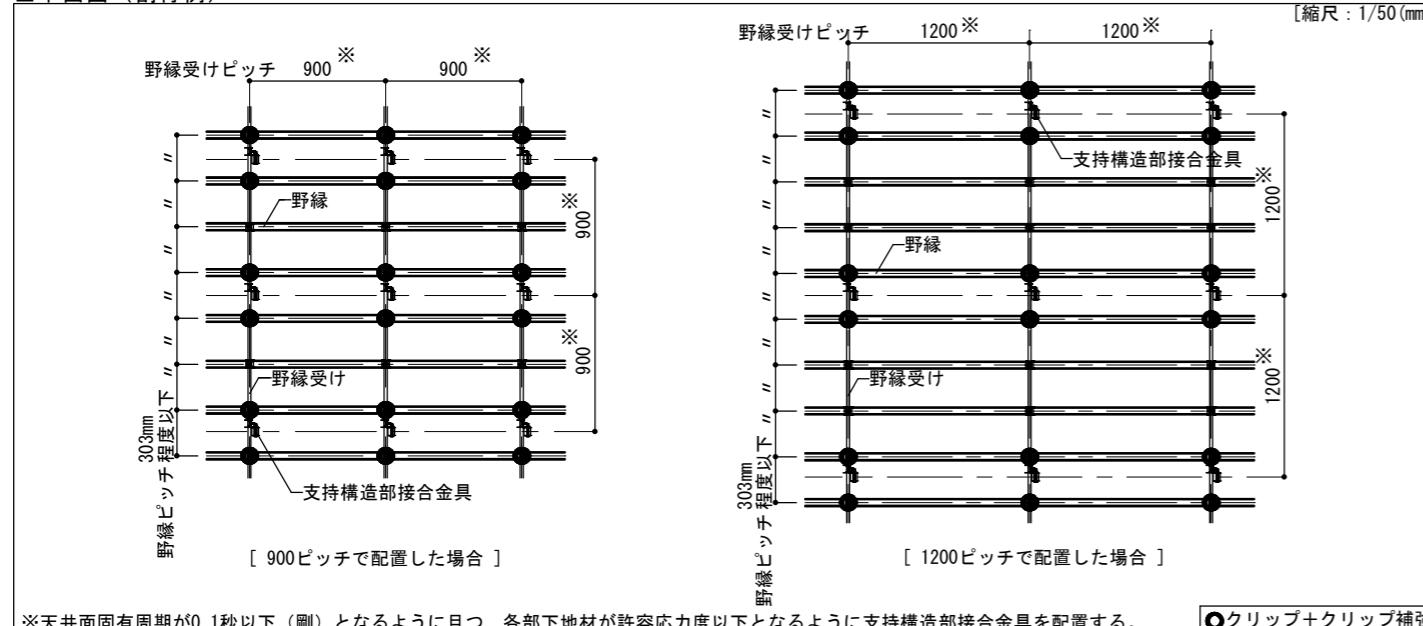
□イメージ図



□基本構成図



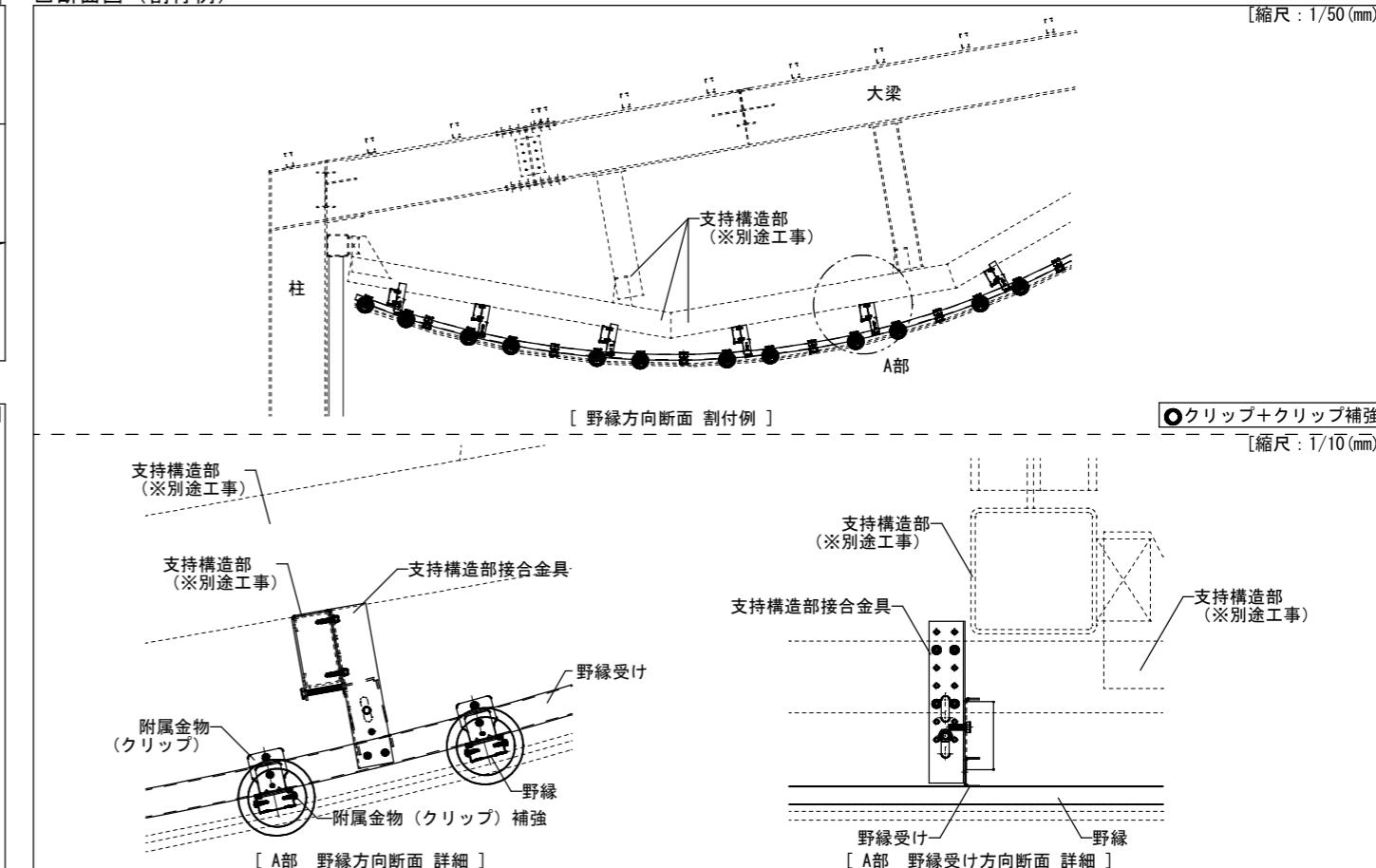
□平面図(割付例)



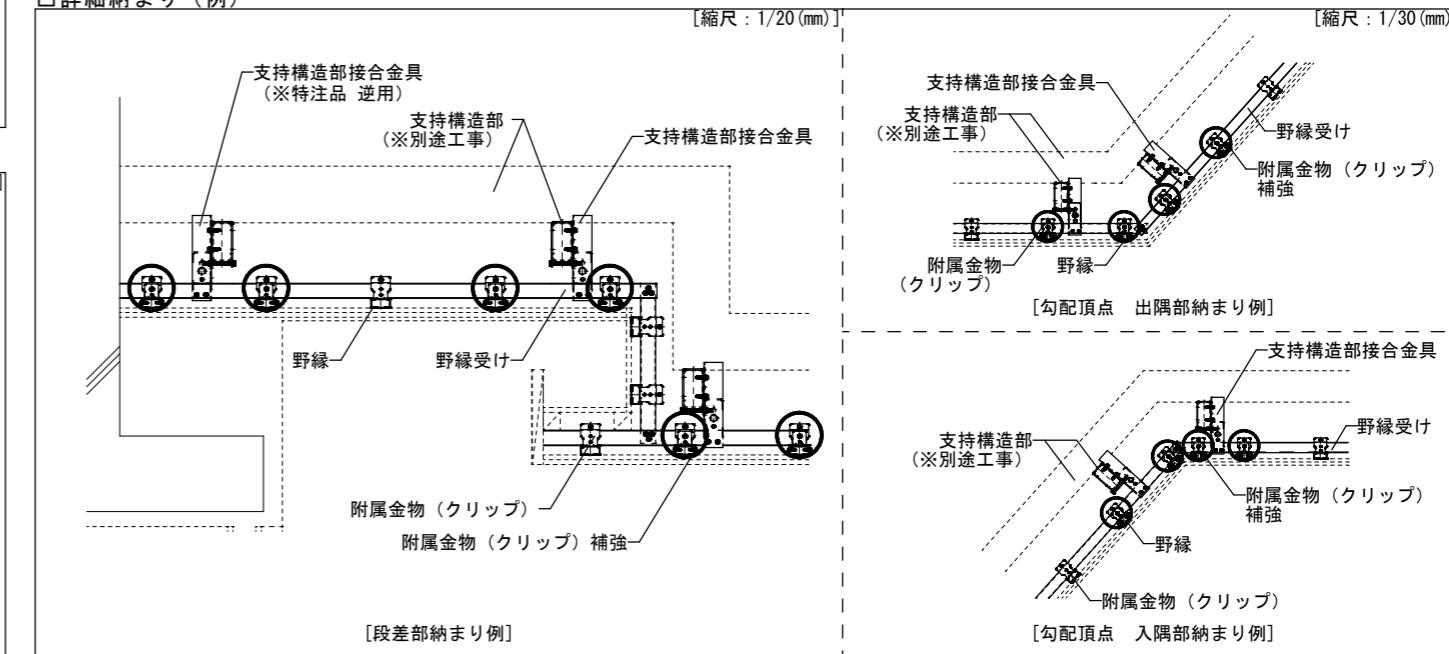
※天井面固有周期が0.1秒以下(剛)となるように且つ、各部下地材が許容応力度以下となるように支持構造部接合金具を配置する。

2020.10.30	新規作成
2025.02.27	仕様変更等
2023.10.01	KIRI耐震ビスのサイズ修正、一部形状修正等

□断面図(剖付例)



□詳細納まり(例)



□設計・施工上の留意点

- 特定天井(国土交通省告示第771号)の規定に該当しない天井とするためには、建築主または確認検査機関の承認が必要です。
- 支持構造部の強度および剛性について、構造設計者による構造検討が行われていることが前提です。
- 標準とする支持構造部の外形寸法は100×50です。異なる形状の部材にてご検討される際はお問い合わせください。
- 構成部材各部の固定には指定ビス以外使用できません。

工事名称	図面名称			日付
検図	設計	製図	備考	図番
*	*	*	KIRI アングルクランプL100 標準図 1/10, 1/20, 1/30, 1/50 【A3】	*